

令和4年度第2回 月形町総合教育会議顛末

- 1 日 時 令和4年11月29日（火）午後4時00分～4時26分
- 2 場 所 大会議室
- 3 出席者 上坂町長、古谷教育長、岸上教育長職務代理、目黒教育委員、五十嵐教育委員会次長、上葛教育委員会主幹、野本教育委員会主幹、加藤教育委員会学務係長、今井教育委員会社会教育係長、原総務課長、鈴木総務課長補佐、佐藤総務課総務係長 計12名

4 顛 末

【午後4時00分開会】

【原総務課長】

お忙しい中、お集まり頂きましてありがとうございます。只今から令和4年度第2回の月形町総合教育会議を開催させていただきます。会議の開催に先立ちまして上坂町長よりご挨拶申し上げます。

【上坂町長】

会議の出席に対し、心から御礼申し上げます。いよいよ大詰めとなって来ました。古谷教育長ともいつも話していますが、「月形の子供たちは月形で育てる」ということを常に考え進めていきたいと思っています。先日も北海道議会議員も月形高校に視察に来られましたが、毎朝、子供たちに元気を貰い、子供たちに励まされ、新しいまちづくりに取り組む決意を強く思うところであります。いつもお話していますが、月形高校の生徒が私に修学旅行のお土産を持って来てくれた事など、月形に住んでいるいないに関係なく、月形を好きになってくれるよう取り組む事が月形の未来に繋がっていくものだと、これまで以上に感じております。以上です。本日の審議についてよろしく願いいたします。

【原総務課長】

はい。ありがとうございます。3の議件以降につきましては町長に議長となって進行をお願いしたいと思います。

【上坂町長】

それでは、議件（1）月形町義務教育学校基本構想（案）について、事務局より説明願います。

【上葛教育委員会主幹】

お疲れ様でございます。教育委員会上葛より、座って説明させていただきます。

4月に義務教育学校設置審議会の答申を頂き、5月に教育委員会及び総合教育会議における方針の決定を受けまして、6月から基本構想案の作成を開始しました。基本構想案の作成に当たっては、教育方針や学校整備という特殊な分野でありまして、今回、教育振興会、役場庁内での協議・調整を行った後、先週の11月22日開催の教育委員会でご承認を頂き、本案を提示させて頂くものでございます。本案では令和9年度の開校をめざし令和5年度に基本設計、令和6年度に実施設計、令和7年、8年度に工事、そして令和9年度の開校というスケジュールとなっております。構想の中身につきましては事前に資料を送付させて頂いておりますので、要点についてのみご説明させていただきます。

別添の月形町義務教育学校基本構想で説明させていただきます。まず1ページ開きますと、目次がございます。大きく三つに分かれておりまして、はじめに、そして第一章月形町義務教育学校の教育、第二章義務教育学校の整備方針としており、導入部分そして教育の方針、施設整備方針と分かれてございます。

1ページは、はじめにとしまして、1基本構想策定の経緯に、月形町における小中一貫教育導入のねらいがあります。そして2ページにつきましては、平成7年度に策定しました月形町の教育目標を掲載してございます。3ページですけれども、義務教育学校創設の目的とありまして、目指す姿としまして、郷土から世界へ関心を持ち、学ぶ楽しさと未来を切り開きたくましく生きる力を備えた人、と設定してございます。教育基本法そして学習指導要領、グローバル社会、本町における英語教育の取り組みなどを踏まえて設定した

ものでございます。その実現に向けまして（２）目指す学校像、そして（３）目指す児童生徒像とつけさせたい力、（４）目指す教師像を設定しておりまして、基本的に前ページにあります月形町教育目標に包含されるものと考えてございます。４ページでございますけれども、３学校概要としまして、（１）形態では月形小学校と月形中学校が統合した９年制の一体型義務教育学校としてございます。（２）管理職は校長１名、教頭２名です。それから（３）学級編制・教職員組織の学級編制では前期課程の普通学級が６学級で特別支援学級が３学級、後期課程の普通学級が３学級で特別支援学級が３学級の合計で１５学級となっております。教職員組織は道費配置分が合計で２８名、そして町の配置分が１０名の全体で３８名となっております。５ページですけれども、（４）教育課程編成の基本的な考え方としまして、１年生から９年生を三つのステージに分けてございます。１年生から４年生を第Ⅰ期、５年生から７年生を第Ⅱ期、８年生から９年生を第Ⅲ期としまして、９年間で４、３、２という編成に分けてございます。中程にあります指導形態、こちらの方では小学校３年生から一部教科担任制としてございます。そして一番下にある特色のある教育では、異学年交流の実施と学校祭や運動会などの合同行事の実施としています。部活動については小学校５年生から参加可能としてございます。６ページ、７ページですけれども、義務教育学校施設建設の基本方針を六つ掲げてございます。（１）学びが広がる学校、（２）快適に過ごせる学校、（３）安全安心な学校、（４）地域とともにある学校、（５）環境に配慮した学校、（６）将来に向けた学校としておりまして、全体を通しまして１年生から９年生が使用するということを考慮しながら、児童生徒の主体的な学びとなるような、教育環境を目指すとしてございます。（５）環境に配慮した学校では、義務教育学校設置審議会の要望を受けまして、コンパクトな施設にするということを盛り込んでございます。また同じ項目の中段ほどには、省エネルギー化による環境負荷の低減と維持管理費やライフサイクルコストの削減を目指しておりまして、令和４年３月の本町のゼロカーボンシティ宣言にも通じているところでございます。また（６）将来に向けた学校では、複式学級への対応など、長期的に有効活用可能な施設環境を目指すとしておりまして、将来的

に対応可能な可変性のある施設環境を目指すこととしてございます。8ページの2施設概要としまして、(1)建設予定地ですけれども、現月形中学校の校地に建設するとしてございます。(2)学校規模は、必要な機能を確保しつつコンパクトなものを目指すとしておりまして、国庫補助の上限面積その表の中の右下の方ですけれどもこちらの方では8,737㎡となっておりますけれども、これよりもよりコンパクトなものを目指すというように考えてございます。それから9ページの(3)建設形態ですけれども、現在の月形中学校の校地内に新たな校舎を建て、完成後に現校舎を取り壊すとしてございます。改修・増築によらない理由ということが書いてございます。つまり新築するという理由ですけれども、三つ掲げてございます。一つ目は現校舎の面積は著しく小さく、整備に不適合な建物であるということで、特に体育館については前期・後期で供用するため、面積の不足により学校教育に支障が生ずるものと考えてございます。二つ目は改修・増築の場合は日照、採光、児童生徒等の動線、防犯対策における見通しの確保など、安全で円滑な学校運営にあたり、建物配置の困難性が高いというように考えてございます。それから三つ目は、現月形中学校校舎は、義務教育学校の開校時には築50年以上経過するということでありますので、改修部分と増築部分の建築年次のずれが生じるということで、維持管理や今後の長期的な再整備の負担が懸念されるということであり、以上の三つの理由から新築が必要というように設定してございます。それから10ページですけれども、3施設整備では10ページから13ページまで主に必要な室や機能について掲載しております。10ページの(1)普通教室、(2)特別教室から始まりまして、12ページの(6)屋内運動施設、体育館になりますけれども、その主な学校施設に加えましてその他の機能として、(7)防災施設、それから(9)省エネルギー設備・再生可能エネルギー利用設備、そして(10)地域連携施設、(11)学童保育施設などを明記してございます。最終の14ページにつきましては、冒頭でご説明の通り、令和9年度の開校に向けたスケジュールを掲載してございます。

以上、義務教育学校の設置に向けて動き出すこととなる、基本的な考え方をまとめさせて頂きました。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

【上坂町長】

只今、説明が終わりました。皆さんからご質問、ご意見ございませんか。

【古谷教育長】

先ほどの説明のとおり、先週に教育委員会を開催をして、教育委員会委員の皆さんとは意思統一を図ってきたところでございますので、この構想の通りご決定を頂きたいというように思っております。

【上坂町長】

改めて私は、子供たちの素晴らしさといいますか、この間の小学校の開校140年の式典も、本当に涙が出るほど、子供たちの呼びかけやマスク姿であれだけ大きい声で、そして140年を振り返り、そして今自分たちが、そういう素晴らしい歴史と伝統の中で学校生活を送っていることの嬉しさというか、本当に感じてくれて本当に私はもうずっと涙をこらえるのに精一杯というか、良かったなって思ってます。

そして、新しい校舎の一部には、囚徒の人たちの植えてくれた「北限の杉」を使いたいと、国の国有林で保護林になってますので、勝手に伐採をしたり出来ないですが、森林室などの関係者の人達に許可を頂いて、これからを担う子供たちの教育環境整備に使用させて欲しいとお願いをしております。

只今、上葛主幹から説明のありました基本構想案について、今日の総合教育会議で「決定」ということで、よろしいですか。

(全員「はい」の声)

その様にさせて頂きたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

(2) その他について、スケジュール的なこと説明願います。

【上葛教育委員会主幹】

はい。基本構想策定の今後のスケジュールということになりますけれども、12月に入りましたら各関係機関への説明を予定してございます。議会そして行政区、教育振興会、学校運営協議会、このような関係機関の方に説明をしたいと考えております。また、お手

元の方に一枚もので配布してございますけれども、12月に入りましたらパブリックコメントを実施したいと考えてございます。年末までにご意見をいただきまして、その意見を踏まえて1月に、この基本構想案を修正しまして、関係機関との審議を行ない、2月か3月には策定をしたい、という流れで進みたいと思っております。以上でございます。

【上坂町長】

先日、PTA連合会の研究大会があって、挨拶をする機会がありまして、義務教育学校設置に向けて準備をしていると、子供たちが学校に行くのが楽しみになるような、そして誇りに思えるような学校づくりを進めているところで、皆さんからもご意見を伺いたいと考えているのでよろしく申し上げます、と参加してくれた方々にお願いをしておりますので、是非このパブリックコメントで多くの人に色々な意見を出して頂きたい、それからこの基本構想について関心を持って、ちゃんと多くの人に基本構想を見て欲しいと、そしてみんなで作りに上げていくっていうことを願っています。

この他に、何かありますか。

(なしの声)

本日、予定していた議案は終了しました。以上を持ちまして、会議を閉じさせていただきます。本日は、お疲れ様でした。

【午後4時26分開会】